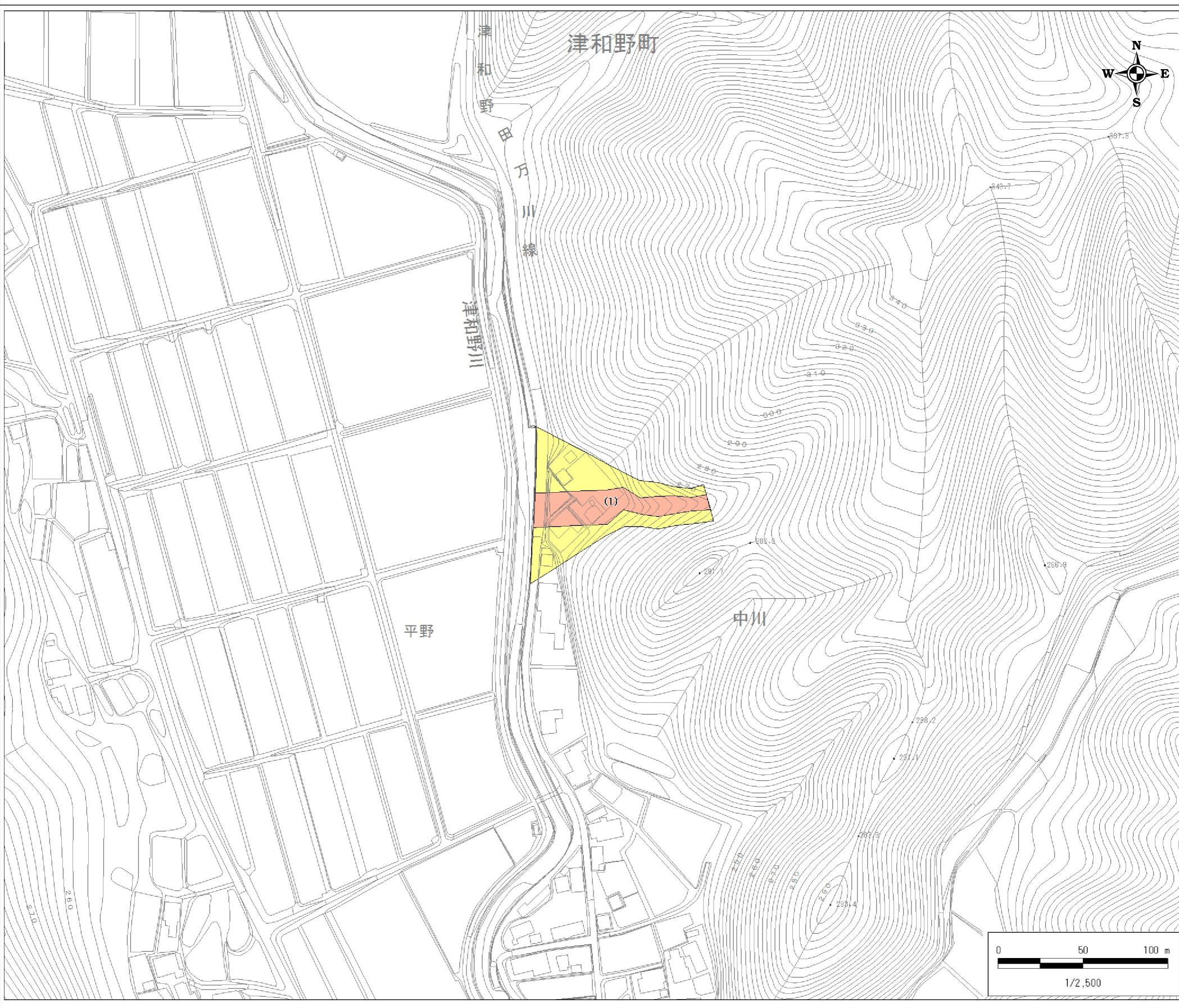


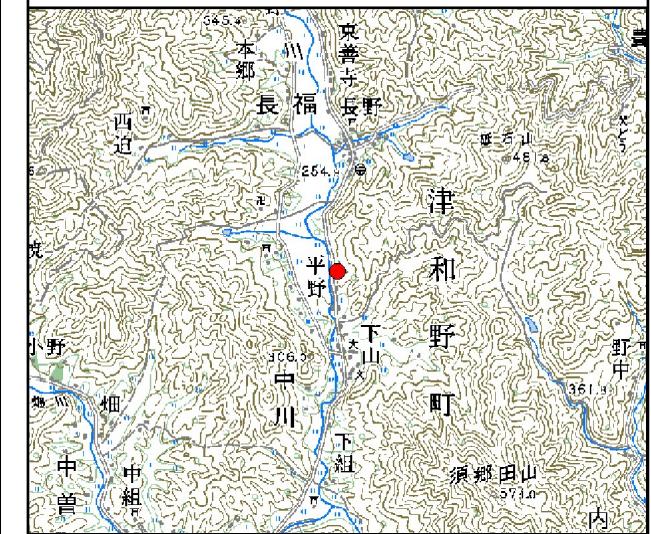
土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域 区域図

縮尺:1/2,500



| | |
|---------|------------------|
| 自然現象の種類 | 土石流 |
| 基礎調査番号 | 132501A660401028 |
| 箇所名 | 中川A |
| 所在地 | 鹿足郡津和野町中川 |

位置図* 縮尺:1/50,000



*この地図は、国土地理院の数値地図50000(地図画像)を使用したものである。

区域図凡例

| |
|-------------------------------|
| 土砂災害警戒区域 |
| 土砂災害特別警戒区域 ((数字)は区分番号) |
| 土石流の高さが1mを超える区域 |
| 建築物に作用すると予想される力が50kN/m²を超える区域 |
| 建築物に作用すると予想される力が50kN/m²以下の区域 |
| それ以外の区域 |
| 道路区域は除く |

土石等の力の大きさの表示

| 区分番号 | (A) | (B) | 区分番号 | (A) | (B) |
|-------|------|-----|------|-----|-----|
| (1) | 42.5 | 0.7 | | | |

| |
|---|
| 力の区分表記の説明 |
| (A) 土石流により建築物に作用すると想定される力のうち最大のもの (kN/m²) |
| (B) (A)が当該建築物に作用する場合の土石流の高さ (m) |

告示履歴

| | |
|-------|--|
| 告示年月日 | |
| 告示番号 | |
| 告示年月日 | |
| 告示番号 | |

※「土石等の力の大きさの表示」欄で表示される数値は、実数値（計算値）を小数第二位で四捨五入したものです。
そのため、凡例で区分している数値の境界値付近では、凡例の説明と表示数値が一致しない場合があります。

例1) 土石流の高さの計算値が1.01mの場合、四捨五入により1.0mと表示されますが、実際は1mを超えていたため、「土石流の高さが1mを超える区域」に該当します。
例2) 「土石流の高さが1mを超える区域」のうち、建築物に作用すると予想される力の計算値が50.01 kN/m²の場合、四捨五入により50.0と表示されますが、
実際は50kN/m²を超えていたため、「建築物に作用すると予想される力が50kN/m²を超える区域」に該当します。